



# 岩江中だより

第 39 号  
 発行日：平成 28 年 1 月 14 日  
 発行：三春町立岩江中学校  
 電話：0247-62-8290  
 FAX：0247-62-8380  
 E-mail:school@iwae-jfks.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

## 【毎朝、早朝からありがとうございます。～新聞を届けていただく配達員さんの足跡～】

寒さが少しずつ厳しくなってきました。朝、出勤してみると、道路から校舎へ2本の筋が伸びていました。何だろうと思って行き先を目で追っていくと、郵便受けまで伸びていました。毎朝、毎朝、学校に新聞を届けていただく配達員の方の乗るバイクのタイヤ跡でした。

お仕事とはいえ、人知れず、黙々と厳しいお仕事を責任をもって続けていただいている配達員さんに、改めて感謝申し上げます。

季節はますます寒さ厳しい季節を迎えます。お体やスリッパの事故には十分お気をつけられ、これからも新しい情報をお届けさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。



## 【防火用水の水も凍りました。～これからも、スリッパ事故等にくれぐれもご注意を！～】

暖冬の様子を呈している今季の冬ですが、ここに来てようやく冬らしい寒さが少しずつ増してきました。横断歩道近くの防火用水も一面薄氷が張り、道路にも少しだけ雪や氷が見られました。

これまでも、冬季特有の事故（スリッパ事故、転倒事故、追突事故など）や全席シートベルトの着用に十分お心がけいただいているところですが、ここに来て、いつもの冬にかわりつつあります。今後も安全な登下校や外出について指導を継続してまいりますので、送迎等に際しましては、これまで以上にお気をつけくださいますようよろしくお願いいたします。



## 【落ち着いた学校生活！ ～机がきちんと並べられた暖かい日だまりの教室、きちんとそろえられたトイレのスリッパ、ゴミ一つない校舎の床！～】

朝、子どもたちが来る前の校舎を巡って歩くと、この時期ホッとさせる場所が、冬の柔らかい日の光が注ぎ込む社会科教室です。今日一日の子どもたちのがんばりが見えてくるようで、素敵な場所です。相変わらず、トイレのスリッパはきれいに整えられ、子どもたちや先生方のがんばりがそこからも伝わってまいります。

授業が始まると、子どもたちは、先生の話に耳を傾け、意欲的に取り組んでいます。ちょっとだけ集中できない時間がある生徒は今後指導してまいります。

「安心してください。〇〇ますよ。」という言葉がはやっていたようですが、子どもたちは落ち着いて学校生活を送っています。それに気を緩めることなく、さらなる学校生活の充実をめざしてまいりますので、お気づきの点等がありましたら、学校までご連絡いただけますようよろしくお願いいたします。



## 【町の成人式に出席してきました。～立派に成長した中にも面影は残っていました！～】

1月10日（日）は、三春町成人式。町内各小中学校長を含め、たくさんの方々が、新成人を

お祝いに集まられていました。

今回の新成人のみなさんは、東日本大震災の時の卒業生たちでした。私事ですが、平成23年3月11日に旧三春中学校の教頭として勤務させていただいていた時の中学3年生、卒業生たちでした。卒業式を終え、子どもたちが下校した午後、あの日のことは今でも強く印象に残っています。

あれから5年、どの子どもたちも立派に成長しました。その中でさまざまな苦労や喜びを経験した子どもたちです。この子どもたちを含め、すべての人々が本当によくがんばった5年間だと思います。立派に成長して、よく見ないと誰だったか分からないほどでしたが、ジッとみると当時の面影がどこかに見つけれ、うれしく思いました。

新成人のみなさんのこれからのますますの幸せを心より願います。



### 【岩江中学校『命を見つめる日』チャレンジド・スポーツアカデミーアスリート ビジット in 福島】～車椅子バスケットの楽しさ、選手の生き様について学びました。～】

1月13日(水)の午後、本校体育館に、福島県車椅子バスケットボール連盟の選手のみなさんにお集まりいただき、岩江中学校『命を見つめる日』チャレンジド・スポーツアカデミー・アスリートビジット in 福島という催しが開催されました。

復興支援の一環でもあるこの取り組みを、本校では、以下のようなねらいのもとにとらえ直し、体験に終始しないように、事前学習からしっかり取り組んでまいりました。昨年度から始まった岩江中学校の『命を見つめる日』につなげる視点でのとらえ直しです。

車椅子バスケットという体験、選手との出会いをとおして、さまざまなことを学んだとても貴重な時間となりました。この学びを本年度は、3月4日に行われる、岩江中学校『命を見つめる日』につなげてまいります。

〔ねらい〕 人は生きていく上でさまざまな課題に出会います。そのさまざまな課題を乗り越えようと、人はたくさんの誰かに支えられながら、課題に立ち向かい、課題解決のための努力を積み重ねていき、そうすることで道は開けます。あきらめない心とそれを見守り支えてくれる人の中で、**努力を積み重ね**、日本代表という座を勝ち取った選手のみなさんの生き方を学ぶこととおし、自らの生き方について考え、勇気をもってたくましく生きていこうとする意志と実践力を身に付ける。

〔取り組みの様子〕 ※ 写真にてお知らせいたします。詳細はお子様とお話してください。

